

令和2年4月23日

1・2年生 保護者の皆様

岐阜聖徳学園高等学校
校長 林 俊彦

臨時休校期間中の学習支援について

陽春の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、新年度が始まり、臨時休校期間もすでに3週間が経過しました。先日もお伝えしましたように、現在、学年ごとに課題を提示し、5月7日以降に提出を指示することで学習の機会を担保しております。しかし、ご家庭でのお子様の学習の在り方に不安を感じておられる保護者の方もいらっしゃるかと推察します。また、政府の緊急事態宣言が全都道府県に拡大する中、さらなる休校期間の延長も懸念されます。

そこで、現在、本校においては、ご家庭での学習が単調にならないように、本校教員によるオリジナルの動画授業や解説の配信を少しずつ始めております。さらに、もし万が一、休校期間が延長された場合は、本校のICT環境を最大限に活用し、一方的な指示や動画の視聴だけでなく、教員とのコミュニケーションを図りながら学習を進めていくことも計画しております。

具体的には、「① 授業（課題）の配信や指示」「② 課題の提出」「③ 提出された課題への評価（コメント）」の3つを1つのパッケージとした学習支援サイクルを構築します。そして、ご家庭での学習がより効果的なものとなるように、既存のテキストや問題集の利用だけでなく、Classi、ロイロノート、すららなどの各サービスも十分に活用していく予定です。

新型コロナウイルスの影響が終息し、生徒とともに学校で学べる日々が一日でも早く戻ってくることを念じてやみません。今しばらく保護者の皆様および生徒の皆さんにご心配ご負担をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、休校期間が延長された場合の学習支援の詳細につきましては、延長が決定次第、後ほど連絡させていただきます。